

2012.7.8. ジョイフルアワー

SHALL WE JUMP?

～依存から自立へ～

竿代照夫 牧師

信仰の体験談：



メッセージ

Shall We Jump?

～依存から自立へ～

使徒の働き3章1－10節

竿代照夫 牧師



聖書のメッセージ

- 3:1** ペテロとヨハネは午後三時の祈りの時間に宮に上って行った。
- 3:2** すると、生まれつき足のなえた人が運ばれて来た。この男は、宮に入る人たちから施しを求めるために、毎日「美しい門」という名の宮の門に置いてもらっていた。
- 3:3** 彼は、ペテロとヨハネが宮に入ろうとすることを見て、施しを求めた。
- 3:4** ペテロは、ヨハネとともに、その男を見つめて、「私たちを見なさい」と言った。
- 3:5** 男は何かもらえると思って、ふたりに目を注いだ。



- 3:6** すると、ペテロは、「金銀は私にはない。
しかし、私にあるものを上げよう。
ナザレのイエス・キリストの名によって、
歩きなさい」と言って、
- 3:7** 彼の右手を取って立たせた。するとたちまち、
彼の足とくるぶしが強くなり、
- 3:8** おどり上がってまっすぐに立ち、歩きだした。
そして歩いたり、はねたりしながら、神を賛美
しつつ、ふたりといっしょに宮に入って行った。
- 3:9** 人々はみな、彼が歩きながら、
神を賛美しているのを見た。
- 3:10** そして、これが、施しを求めるために宮の
「美しい門」にすわっていた男だとわかると、
この人の身に起こったことに驚き、あきれた。



主テキスト:

「たちまち、彼の足とくるぶしが強くなり、

おどり上がってまっすぐに立ち、歩きだした。

そして歩いたり、はねたりしながら、

神を賛美しつつ、ふたりといっしょに宮にはいっ

て行った。」

(使徒3:7－8)



1. 「メビー」の悲しい境遇

- 生まれつき足に障害
- 「美しの門」での「商売」
- 他人に頼らざるを得ない人生



2. 不思議な二人

- 祈りの時間に、ペテロとヨハネに遭遇
- 「金銀は我になし」(！？)
- 「素晴らしい名前！」



3. メビーへのチャレンジ

- ・足に力が
- ・立ち、歩き、ジャンプし、踊る



4. 依存から自立への転換

- 依存的な精神で生きてきた
- (神の力による) 自立



5. 神をあがめる人生

- 神への賛美
- 人々へのインパクト



終わりに:

私たちの人生は何のため？

- 神の素晴らしさを人々に示すため
- 跳躍への招き: Shall We Jump ?

